

イエスのことば

聖書フォーラム みやま集会
2020年9月12日

出典：“The Life of The Messiah vol.2” Arnord G. Fruchtenbaum, TH.M.,PH.D.

1

イエスのことば（第6回）

「それをここから持って行け。わたしの父の家を
商売の家としてはならない。」

（ヨハネ2：16）

2

文脈の確認

- メシアはユダヤ人の王として来る
- 神がイエスをその王であると認めた出来事 3つ
 1. ヨハネから洗礼を受けたときに神の声が天から響いた
 2. 荒野でサタンの誘惑を受けてこれを退けた
 3. 先駆者ヨハネがイエスをメシアであると証言した
- 前回は、ヨハネの証言から7日目、婚礼の祝宴での最初の奇跡に関係したことば

3

わたしの時はまだ来ていません

1. イエスがメシアであることを示すしるしを人々の前で行うべき時
 - ① 国の内外からユダヤ人が集まる過越の祭りで
 - ② エルサレムにて
2. 今は春の過越の祭りの時期ではないし、ここはエルサレムではない
→「わたしの時はまだ来ていません」

4

カナでの婚礼祝宴の後

P.1

- イエスは、家族旅行をした（5人の弟子も）
- ガリラヤ湖畔の町カペナウム
- 滞在日数は長い日数ではなかった
- 春の過越の祭りが近づいた
- イエスはエルサレムへ
- 本日のことばは、神殿を一時占拠したとき

5

本日のアウトライン

P.1

- A) いよいよ公衆の前に立つ
- B) ヘロデの神殿
- C) アンナスの息子たちのバザール
- D) イエスが神殿から商売人たちを追い出す
- E) 神殿を取り壊してみなさい
- F) 多くの人々が、しるしを見て御名を信じた

6

A) いよいよ公衆の前に立つ P. 2

ヨハネ2：13

1. 過越の祭りの人出は、数百万人
2. イエスがしるしを行い、メシア宣言をするなら、そのうわさは国の内外に

7

B) ヘロデの神殿 P. 2

ヨハネ2：14「そして、宮の中に」

1. 宮とは、石造の神殿
2. 神殿の中に入ったのではなく、神殿域
内庭・・・異邦人は入れない、ユダヤ人だけ
外庭・・・異邦人も入れる

8

B-2 第二神殿

P. 2

1. 最初の神殿は、ソロモン王による建設
 - バビロニアによって破壊
 - ユダヤ人たちはバビロンに強制移住（バビロン捕囚）
2. ペルシヤ王クロスによる帰還命令
3. 神殿再建：指導者**ゼルバベル**、大祭司ヨシュア、預言者ハガイ、預言者ゼカリヤ
4. 学者エズラ、総督ネヘミヤ、預言者マラキ

9

B-3 ヘロデによる大改修工事 P. 2~3

1. エドム人のヘロデがユダヤの王に
 - ヘロデ大王と呼ばれるまでに
 - 20 BC~ ユダヤ人懐柔のため大改修工事
2. 4 BC ヘロデ死去後も、工事続行
3. 紀元27年の春、神殿域の一部ではまだ工事
4. 「ヘロデの神殿を見ないで、美しい建物を見たとは言えない」

10

B-4 契約の箱はなかった P.3

1. 第二神殿には契約の箱はなかった
2. ソロモンの神殿の至聖所には、あった
 - 箱の中：モーセがシナイ山で受けた石の板2枚
 - 箱の上：贖いの蓋、その上にはケルビム像が2体
 - ケルビムの翼と蓋の間には、**光**が輝いていた
3. 第二神殿の至聖所：床に「基礎の石」だけ

11

C) アンナスの息子たちのバサール P.3

ヨハネ2：14「牛や羊や鳩を売る者たちと両替人たちがすわっているのをご覧になり」

1. 神殿で捧げる犠牲の動物を販売する者たち
2. 神殿税を納めるのに適した貨幣に交換する両替商

12

C-2 商売人たちの所属

P.3

- ある一人の男の営利企業に属していた
- 先の大祭司アンナス（在位 紀元6～15年）
- 一族で神殿域の管理を掌握
- ファミリー・ビジネスに利用
- 批判的に「アンナスの息子たちのバザール」

13

C-3 アンナスの影響力

P.3～4

- 娘婿のカヤパ、自分の5人の息子たちを大祭司に
- ユダヤ教サドカイ派「復活も天使も霊もなし」
- 金銭を貯め込むことに熱心な人物
- 暴力で脅して祭司たちから金銭を巻き上げた
- 息子たちも凶悪、「凶太い者たち」と組む
- 司法にも介入、国内のモラル低下

14

C-4 アンナスに関する聖書箇所 P.4

1. ヨハネ11：47～49

- 現職の大祭司カヤパは「彼らのうちのひとり」の扱い

2. ヨハネ18：12～13

- イエスが逮捕されて、まずアンナスの前へ
- アンナスは、大祭司の官邸に住んでいた

3. 使徒4：5～6

- アンナスは、大祭司一族のトップとして登場

15

D) 神殿から商売人たちを追い出す P.5

ヨハネ2：15～16

細なわでむちを作って、羊も牛もみな、
宮から追い出し、両替人の金を散らし、
その台を倒し、また鳩を売る者に言われた。

「それをここから持って行け。わたしの父の家を
商売の家としてはならない。」

16

D-2 イエスによる宮清め P.5

- 宮清めは2回、今回と3年後の過越の祭り
- イエスの公生涯で、過越の祭りは4回

- ① **紀元27年** (2:13)
- ② 紀元28年 (5:1) ベテスダの池での病人の癒し
- ③ 紀元29年 (6:4) この年はエルサレムに行かず
- ④ **紀元30年** (11:55、12:1、13:1、19:14) 十字架

17

D-3 神殿で捧げる動物 P.5

1. 犠牲の動物を選ぶのは、各自
2. 条件は「傷のないこと、欠陥のないこと」
3. アンナス一族の商売

適格と認証した動物を販売する

一般の市場価格より割高で

18

D-4 神殿税

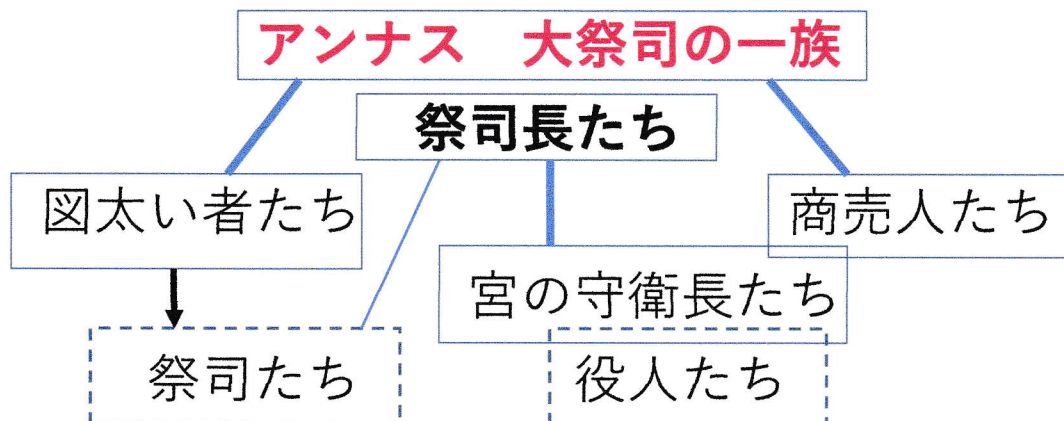
P.5

1. マタイ17：24 宮の納入金
2. 過越の祭りのときに納めた
3. ローマの貨幣は、皇帝の肖像が刻印されているので不適。神殿税で納める貨幣は、両替商で交換してから納めた
4. 「アンナスの息子たちのバザール」での両替手数料は、アンナス家の収入に

19

参考図 アンナスの権力構造

P.6



20

D-5 5人の弟子たちの思い P.6

1. ヨハネ2：17
2. 詩篇69：9の引用
3. 弟子たちは、イエスが大祭司一族の怒りを買ったことを、すぐに理解した
4. 3年後、イエスの逮捕と裁判、イエスを裁いたのは、まずアンナス、そしてカヤパ

21

E) 神殿を取り壊してみなさい P.6

1. ヨハネ2：18～22
2. 3年後、このときのイエスの発言を巡って神殿冒瀆罪に問われた。
 - 二人が証言に立った（マタイ26：61、マルコ14：58）
 - 証言は一致せず、有罪の立証は失敗（マルコ14：59）

22

F) 多くの人々が信じた

P.6

ヨハネ2：23

多くの人々が、
イエスの行われたしるしを見て、
御名を信じた

23

9月の集会予定

- 12日（土） イエスのことば 第6回
「わたしの父の家を商売の家としてはならない」
- 13日（日） 新約聖書の中の祈り 第7回
「大祭司としての祈り ③ まとめ」
- 19日（土） 新約聖書の中の奥義 第3回
「第二部 奥義としての神の国」
- 27日（日） 新約聖書の中の祈り 第8回
「ゲツセマネにおける祈り」

24